

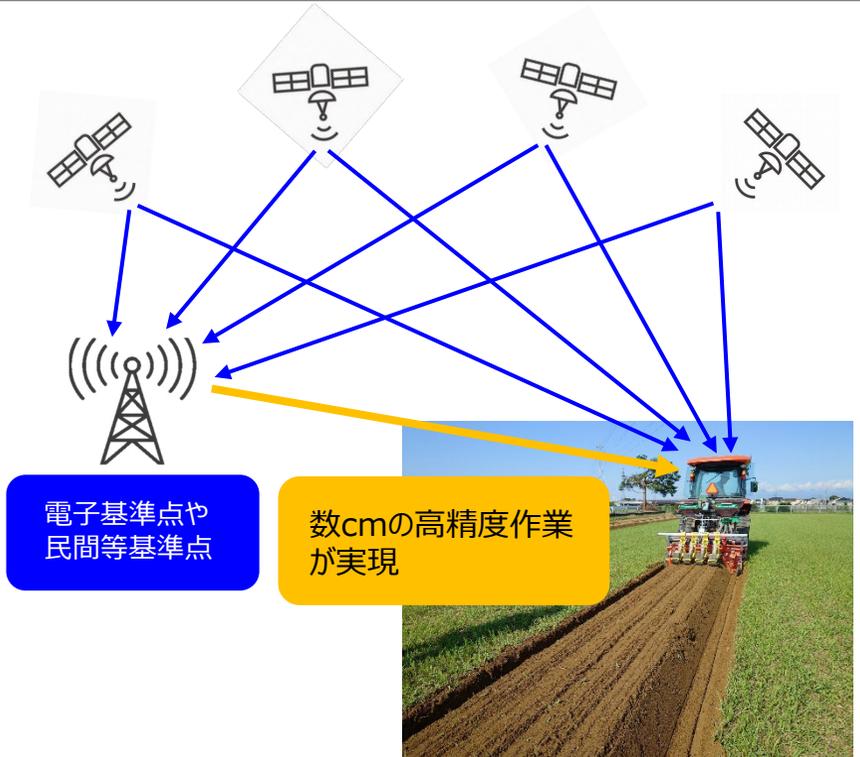
事業概要 【安全安心アプリ導入事業】

自治体名	富山県	人口	1,005,376人 (R5.12.1)	事業費	13,000千円
事業概要	<p>現状の情報発信は、情報が多岐にわたり、まとまりがなく情報量も多いため、情報（危険、即対応、注意喚起、参考情報）の判断が難しいとの声がある。富山県警察安全安心アプリを開発・運用し、県民に対してタイムリーに犯罪・不審者情報、交通事故情報、災害情報等を配信することにより、県民の安全で安心な暮らしを支援するもの。</p>				
<p>具体サービス</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1 地図情報機能 犯罪発生場所等の情報を地図上に表示 2 お知らせ機能（プッシュ通知） 不審者、犯罪情報等のプッシュ通知 3 エリア通知機能 登録地域に入った際に、情報をプッシュ通知 4 防犯便利機能 防犯ブザー機能、痴漢撃退 5 現在位置送信機能 家族等にメッセージを添えて現在位置を送信 6 防犯パトロール支援機能 防犯パトロール等の実施履歴を記録 7 県警ホームページ等との連携（リンク） 県警ホームページ、YouTube等と連携（リンク）し、アプリで一元化 	<div style="text-align: center;"> <h2>安全安心アプリ導入事業</h2> <p>～情報を集約し、タイムリーな情報を発信、県民が「使いやすいアプリ」を導入～</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>スマートフォンにアプリをインストール(無料)</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>切り替えて別のメニューを表示</p>  </div> <div style="display: flex; flex-wrap: wrap;"> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>① 地図情報機能 犯罪・交通事故・災害場所等の情報を地図上に表示</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>④ 防犯便利機能 画面タップで防犯ブザーが鳴り、端末に警告や周囲への助けを促す文章を表示すると共に、登録先に通知</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>② お知らせ機能 利用者が登録した地域に関する不審者情報や防犯情報をプッシュ通知</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>⑤ 現在位置送信機能 家族等にメッセージを添えて現在位置を送信(災害時にも効果的!)</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>③ エリア通知機能 登録した罪種が多発する地域に入った際に、端末に防犯情報をプッシュ通知</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>⑥ 防犯パトロール支援機能 防犯パトロールや見守り活動を実施することで、地図上に活動履歴を記録</p> </div> <div style="width: 50%; padding: 5px;"> <p>⑦ 県警ホームページ等との連携 県警ホームページ、X(旧Twitter)、YouTube等のSNSとの連携(リンク)</p> </div> </div> <p style="text-align: center; color: red; font-weight: bold;">情報発信力高度化 → 防犯力UP+犯罪抑止力UP!</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①アプリのダウンロード累計数</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①アプリの満足度</p> <p>②防犯意識の指数</p>			

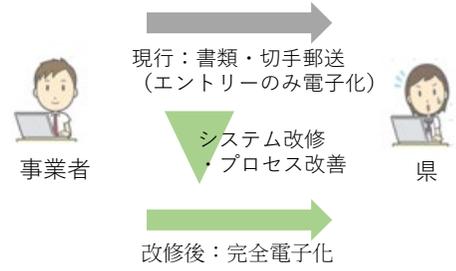
事業概要【防災情報発信強化事業】

自治体名	富山県	人口	1,005,376人 (R5.12.1)	事業費	8,000千円
事業概要	<p>県総合防災情報システムを改修し、県公式Xから各市町村の避難情報や気象警報等の情報を自動投稿し、迅速かつ的確に県民へ防災情報を届けることで、県民のウェルビーイング向上、安心に繋げる。</p>				
具体サービス	<p>【防災情報配信サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・避難指示等の自動投稿 県内市町村で避難指示、気象特別警報・警報、土砂災害警戒情報、記録的短時間大雨情報、指定河川洪水予報等が発令・発表された際に、県公式Xから県民に向けて、注意喚起情報を自動投稿するもの。また、自動投稿文に記載している「富山防災WEB」のリンクをクリックすることで各市町村の避難情報の詳細をダイレクトで閲覧することが可能になる。 ・Lアラートによる正確な防災情報の配信 Lアラートにより防災情報を発信する際に、発表部署等を任意で編集できるように県システムの改修を行い、発災時等に正確な防災情報を得られるようにする。 		<p>県民・関係機関 ・報道関係者等</p> <p>迅速・正確な 防災情報</p> <p>県公式X</p> <p>Lアラート</p> <p>自動化 システム連携 正確さ向上</p> <p>県総合防災情報システム</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自動投稿による投稿数 ②Lアラートを活用した訓練回数 ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①自動投稿による防災情報発信の満足度 ②Lアラートによる防災情報発信の満足度 ③ 		

事業概要 【農業DX推進事業】

自治体名	富山県	人口	1,005,376人 (R5.12.1)	事業費	44,500千円
事業概要	<p>農業者の高齢化や労働力不足が進む中、デジタル技術を活用して効率の高い営農を実行するため、スマート農業機械の自動走行に必要な高精度位置補正情報サービスの環境を整備するとともに、自動操舵システム等の導入を支援し、富山県農業のDXを推進する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【高精度位置補正情報サービスの構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> スマート農業機械の自動走行に必要な数cm級の高精度な位置補正をリアルタイムに行うための情報を提供するサービスを構築 <p>【スマート農業機械導入等支援】</p> <ul style="list-style-type: none"> サービス利用に伴う自動走行・自動航行が可能なスマート農業機械の導入を補助 <p>【対象】本サービスを5か年利用する経営体 (50経営体程度)</p> <p>【補助率】1 / 3 (補助上限830千円)</p> <p>【対象機器】自動操舵システム等高精度位置補正が必要なスマート農業機械 通常機から自動走行可能な機械へのかかりまし(バージョンアップ)経費 等</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標 (活動指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①高精度位置補正情報サービス利用件数 ②スマート農業機械導入台数 ③スマート農業機械の利用面積 		<p>【アウトカム指標 (成果指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①高精度位置補正情報サービスの満足度 ② ③ 		

事業概要 【行政手続き利便性向上事業】

自治体名	富山県	人口	1,005,376人 (R5.12.1)	事業費	16,959千円
事業概要	富山県においては県民本位の行政サービスの実現を図るため、①電子納付、②電子納税、③電子申請といった行政手続きの電子化を進めており、①～③に関するシステムの改修等を行い、県民・事業者目線で電子化をさらに推進し、県民・事業者の更なる利便性向上を図る。				
具体サービス	<p>【①電子納付：収納窓口設置体制構築】</p> <ul style="list-style-type: none"> 導入が進むインターネット上での納付について、対応が困難な県民向けの選択肢として対面の収納窓口（キャッシュレス対応）を設置する必要があり、財務会計システムを改修して体制を整える。 <p>【②電子納税：車両継続検査可否確認システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 車検等に際して自動車税の納税状況を確認できるシステムを導入し、ディーラーや車検代行業者が県自動車税センター等に来所して手続きするまたは電話で問合せするといった手間を解消する。 <p>【③電子申請：入札参加資格申請完全電子化】</p> <ul style="list-style-type: none"> 管理システムを改修し、業務プロセスを改善することで、現在エントリーのみが電子化されている入札参加資格申請を完全電子化する。 	<p>【①電子納付：選択肢の確保】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●インターネット納付  <p>●収納窓口（キャッシュレス対応）</p>  <p>本事業で設置体制を整える</p> <p>【②電子納税：車両継続検査可否システム】</p>  <p>【③電子申請：入札参加資格申請完全電子化】</p> 			
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 【①電子収納】決済端末利用件数 【②電子納税】システム利用申請者数 【③電子申請】入札参加資格の電子申請率 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> 【①電子納付】端末利用者の満足度 【②電子納税】自動車税証明書発行件数の削減 【③電子申請】電子申請した事業者の満足度 			

事業概要 【文化・スポーツ施設予約システム共同導入事業】

自治体名	富山県	人口	1,005,376人 (R5.12.1)	事業費	54,458千円
事業概要	<p>これまで一部施設でシステムが導入されているが、多くの施設ではシステムが未導入で、電話や窓口、メールでの予約であったため、文化施設やスポーツ施設などの公共施設において、共通の予約システムを導入する。県有施設だけでなく、希望する市町村と共同調達・運用することで県民の利便性をより一層、高める。</p>				
<p>【施設予約システム】</p> <p>具体サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> インターネットから施設の空き情報を確認しながら、利用予約の申し込みが可能となり、利用者サービスの向上を図る。 施設の予約情報を一元管理し、予約の自動通知や抽選機能、館内デジタルサイネージでの掲示、キャッシュレス決済との連携など、管理運営業務の効率化を図る。 請求書、領収書などの帳票出力、統計資料作成もシステムから対応可能 		<p>The diagram illustrates the system's operation. At the top, a user labeled '施設利用者' (Facility User) is shown using a smartphone and a laptop. A cloud labeled 'インターネット' (Internet) connects this user to a group of buildings labeled '施設' (Facilities) at the bottom. The facilities include a modern multi-story building and a traditional-style building with a red roof.</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①予約システム共同利用の参加自治体数 ②予約システムの利用率 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①施設利用者の満足度 ②利用者の負担軽減：複数施設利用者の負担感軽減率 		

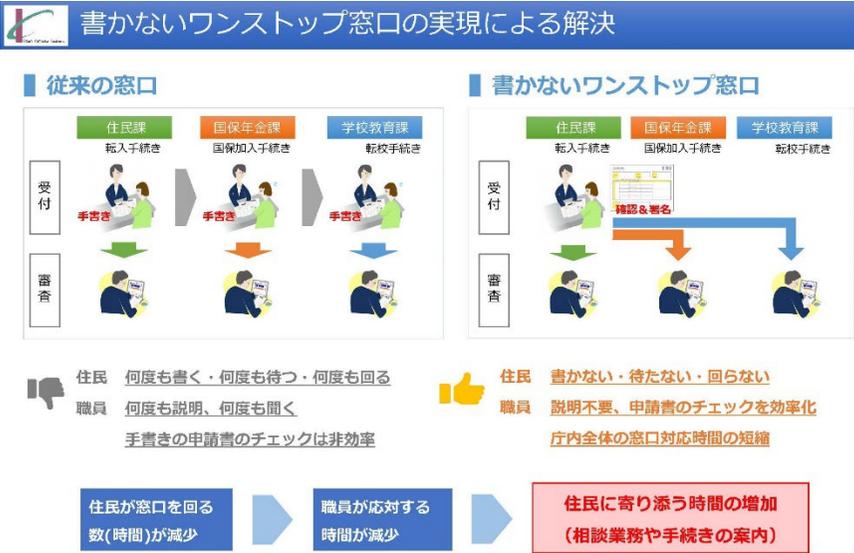
事業概要 【医療関係者間情報共有アプリ導入事業】

自治体名	富山県富山市	人口	406,815人	事業費	6,908千円
事業概要	<p>本市においては、今後、より一層の救急需要の増大及び多様化が懸念されており、いかにして救急業務を安定的かつ持続的に提供するか、また、救命効果の向上を図るかが課題となっている。こうした課題に対応するため、ICT技術を救急業務に活かす取組みを導入し、救急隊が医療機関と傷病者のデータ連携を行うことで、現場滞在時間等の短縮を図り、治療の早期開始につなげることで傷病者の予後の改善を目指すもの。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【医療関係者間情報共有アプリ導入事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 受け入れる医療機関が傷病者の情報を正確に把握し、医師への引継ぎも容易になるよう、救急現場から傷病者の外傷の状態（傷の程度や形状等）、心電図波形といった画像を伝送する。 病態や重症度に対し適切な医療機関へ搬送するため、救急隊から富山医療圏の基幹病院へ画像を伝送することで、正確かつ迅速に収容依頼を行い傷病者を搬送することが可能となる。 受け入れる医療機関は、これまで口頭で伝えられていた傷病者の情報を正確に把握でき、処置への準備が早まり、医療機関に到着したと同時に傷病者の治療を開始することができる。 		<p>本システムイメージ</p> <p>導入予定医療機関（富山医療圏の基幹病院）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○富山市民病院、○富山県立中央病院、○富山大学附属病院 ○富山赤十字病院、○富山県済生会富山病院、○富山西総合病院 ○厚生連滑川病院、○かみいち総合病院、○富山県ドクターヘリ ○富山市・医師会急患センター 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①傷病者(傷病程度・重症)へのシステム使用回数 ②傷病分類、傷病程度別の使用実績 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①医療機関との情報共有化と現場滞在時間の短縮 ②医療機関との情報共有化と医療機関滞在時間の短縮 		

事業概要 【バイタルデータ自動転送システム導入事業】

自治体名	富山県高岡市	人口	164,233人	事業費	6,583千円
事業概要	市民病院における看護師によるバイタル測定に業務について測定機器から直接電子カルテへの取り込みを可能とすることで、入力ミスの低減、看護師の負担軽減により、より安心して質の高い医療を市民へ提供する。				
具体サービス	【バイタルデータ自動転送システム】 ・体温・血圧・SpO2といったバイタルサインをNFC通信機能により測定機器から瞬時に正しい測定値を電子カルテに記録できる。		<pre>graph TD; A[対応機器によるバイタルサインの測定] --> B[NFCリーダーで対応機器からバイタルを読み取り]; B --> C[電子カルテに反映];</pre>		
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①自動読み取り件数 ② ③		【アウトカム指標（成果指標）】 ①バイタル測定時間の短縮 ② ③		

事業概要 【～やさしい窓口～ワンストップ窓口サービスの実施】

自治体名	富山県高岡市	人口	164,233人	事業費	80,397千円
事業概要	<p>本市では、電子申請、証明書のコンビニ交付等の窓口DXを進めているが、来庁して手続きする方も依然として多い。一方、来庁者からは、事務手続きに不慣れなうえ、手続きや窓口が細分化されており、行先が分かりづらく、何度も同じ事を書かされるとの声を聞く。今回、市役所で各種証明・手続きに訪れる市民を対象とするワンストップ窓口サービスの導入により、手続き時間の短縮や簡素化を図ることで、市民の利便性と満足度の向上を実現する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【ワンストップ窓口サービス】 市民目線のワンストップ窓口を実現するため、業務のBPR（アナログ改革）を実施するとともに、窓口業務支援システム（窓口DXSaaS）を導入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフイベントにおけるワンストップ窓口 ⇒住民が窓口を回る時間の短縮 職員の対応時間の減少 ・手続きナビゲーション ⇒受付業務の質の平準化 ・マイナンバーカード等を利用し、基本情報（氏名・住所・生年月日）を申請書へ自動反映 ⇒手続き時間の短縮、誤字・脱字の確認時間の短縮、職員の負担軽減 		 <p>書かないワンストップ窓口の実現による解決</p> <p>従来の窓口</p> <p>住民課 転入手続き 国民年金課 国民加入手続き 学校教育課 転校手続き</p> <p>受付: 手書き 審査: 手書き 手書き</p> <p>住民: 何度も書く・何度も待つ・何度も回る 職員: 何度も説明、何度も聞く 手書きの申請書のチェックは非効率</p> <p>書かないワンストップ窓口</p> <p>住民課 転入手続き 国民年金課 国民加入手続き 学校教育課 転校手続き</p> <p>受付: 確認＆署名 審査: 確認＆署名 確認＆署名</p> <p>住民: 書かない・待たない・回らない 職員: 説明不要、申請書のチェックを効率化 庁内全体の窓口対応時間の短縮</p> <p>住民が窓口を回る数(時間)が減少 → 職員が対応する時間が減少 → 住民に寄り添う時間の増加 (相談業務や手続きの案内)</p> <p>4</p> <p>© 2023 K'tam Computer Business</p> <p>市民の利便性の向上と職員の負担軽減 →さらなるサービスの向上</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップ窓口サービス利用件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップ窓口の利用満足度 ・手続き時間の短縮 		

事業概要【公立保育園ICT化事業】

自治体名	富山県魚津市	人口	39,304人	事業費	11,200千円
事業概要	<p>欠席・遅刻連絡や保護者向けアンケートなど、これまで電話や紙で行っていたものを、ICTアプリの導入により電子化し、保護者の負担軽減・満足度向上につなげ、働きながらも安心して子どもを預けられる環境を整備する。また、帳票の作成や記録、定期報告といった業務をアプリを活用することで効率化し、保育士の業務負担軽減を図り、子どもと向き合う時間と心のゆとりを確保することで保育の質の向上につなげる。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>公立保育園（3か所）においてICTアプリを導入。保護者用アプリを各自スマートフォンにダウンロードしてもらうことで、欠席連絡やお知らせの確認、アンケートの回答などが、アプリ上で可能になる。</p> <p>保育士は上記アプリを活用することでこれまで電話や紙で行っていた業務を一括して電子化することが可能。また、指導履歴等がアプリ上に蓄積されるので、それをもとに要録等、報告書の作成が可能になる。</p> <p>保護者の利便性向上や職員の業務負担軽減を図り、保育の充実を目指す。</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者用アプリの登録率 ②アプリを利用した連絡件数 ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①保護者アプリの利用満足度 ②保育にかかる時間の増加 ③ 		

事業概要 【介護認定審査会ペーパーレス会議システム導入事業】

自治体名	富山県魚津市	人口	39,304人	事業費	5,921千円
事業概要	<p>当市の介護認定審査会は、毎月6回、年間72回程度対面形式で開催している。審査対象者ごとに調査資料や主治医からの意見書など多くの参考資料が存在し、この膨大な審査資料は紙で出力（年間約46,000枚）しており、資料の準備、審査委員への配布といった事前準備により業務がひっ迫している。本システムの導入により、紙資料の削減・介護認定審査業務の効率化・業務負担の軽減を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【ペーパーレス会議システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 審査会資料をペーパーレス化し、印刷等の準備時間の短縮と省資源化を図る。 郵送等ではなく、オンラインで迅速かつ安全に配布することで、追加審査にも対応可能。 事前判定の結果をシステム上で集約。各審査委員の判定状況を事前に可視化することで、審査会のスムーズな進行を支援し、審査時間の短縮を図る。 <p>【本事業の効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ペーパーレス会議システムの導入で今後の認定件数の増加に対応できる環境を整備。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 審査委員のペーパーレス会議システム活用率 ② ペーパーレス会議システムを活用した審査会開催件数 ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① システム利用者の満足度アンケート ② 認定審査会開催から結果通知までに要する平均日数 ③ 		

事業概要 【オンライン口座振受付サービス導入事業】

自治体名	富山県魚津市	人口	39,304人	事業費	8,121千円
事業概要	<p>市税等の口座振替登録・変更については、申請者が紙の申請書に記入・押印し直接窓口へ提出しなければならず、手間と時間がかかることが、口座振替率の向上のハードルの一つと想定される。そのためオンライン口座振受付システムを導入し、市民の利便性と口座振替率の向上を図る。また申請情報のデータ化により、市所管課の口座登録業務のペーパーレス化・省力化にも繋げ、手続き全体で市民・職員双方の負担軽減を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【WEB受付システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> WEB受付システムを導入することで、PCやスマホから口座振替の申請が可能 <p>【ページー口座振受付システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> キャッシュカード読み取り端末を窓口を設置することで、来庁手続きのついでに口座振替の申請が可能 <p>【データ化された申請情報の一括処理】</p> <ul style="list-style-type: none"> データ化された口座振替情報のうち、RPAで扱えるデータについては一括登録できる環境を整備し、登録業務の省力化を図る 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①Web口座振替受付サービスを利用した申請件数 ②ページー口座振受付システムを利用した申請件数 ③口座振替の登録率 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①Web口座振替受付サービスの利用者満足度 ②ページー口座振受付システムの利用者満足度 ③ 		

事業概要 【コンビニ交付機導入事業】

自治体名	富山県魚津市	人口	39,304人	事業費	9,496千円
事業概要	<p>庁内に証明書交付対応マルチコピー機を導入する。各種証明書を発行する目的でマイナンバーカードを持参した方についてはマルチコピー機へ案内し、本人の操作で発行できる環境を整備する。操作に不慣れな方については、職員が対応し容易性を実感していただくことで、次回以降のコンビニ交付サービスに誘導するとともに、相談業務といった人にしかできない業務へ注力できる環境を整備し、行政サービスにおける市民満足度の向上を目指す。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【J-LIS対応自動証明書交付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 住民票の写し、印鑑証明書の交付 ● マイナンバーカードの利活用 		<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; margin-bottom: 10px;">導入前</div>  <div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; writing-mode: vertical-rl; margin-bottom: 10px;">導入後</div>  </div>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 庁内で発行されたコンビニ交付対応証明書のうち、庁内コンビニ交付機が利用された割合 ② ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 庁外コンビニ交付サービスの利用率 ② 庁内コンビニ交付端末の利用者満足度 ③ 		

事業概要 【公共施設リモートロックシステム導入事業】

自治体名	富山県魚津市	人口	39,304人	事業費	7,602千円
事業概要	<p>公共施設の鍵管理のオンライン化 現在は、施設利用者は施設の鍵を借りる際と返却の際に別の窓口等に行く必要があり、負担となっている。 利用者ごとに遠隔で暗証番号を設定でき、メールで通知が可能。鍵受け渡しにかかる利用者および施設職員の負担を軽減する効果を見込む。また、災害時の避難所に指定されている施設は、非常時用のパスワードを設定することで鍵を持った者が来なくても解錠が可能となり、スムーズな開設ができる。</p>				
具体サービス	<p>【RemoteLOCKシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用時間ごとに暗証番号を遠隔設定 施設予約システムと連動が可能 窓口や特定の場所に鍵を借りに行くことなく、施設の利用が可能 		<p>自治体様 時間貸しに合わせた鍵の発行で安心。 リモートロック管理システム (Webブラウザ / スマホアプリ)</p> <ol style="list-style-type: none"> 利用者ごとの暗証番号を作成 / メールで番号を通知 - 番号が使える期間を設定 利用者ごとに入室できるドアを紐づけ <p>住民(利用者) 鍵の受取りなしでスマートに入室。</p> <p>メール等で事前に受け取った暗証番号で入室(解錠)</p> <p>メールや管理システム上でゲストの入室(解錠)を確認</p> <p>現地にいなくても入室を把握。</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標 (活動指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①リモートロック利用率 ② ③ 		<p>【アウトカム指標 (成果指標)】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用者満足度 ② ③ 		

事業概要 【クマA I カメラ整備事業】

自治体名	富山県氷見市	人口	43,296人	事業費	1,293千円
事業概要	<p>A I および通信機能付トレイルカメラを活用してクマの出没を無人で担当職員へ通報する「クマA I カメラ」を導入することにより、今までの目撃情報を受けての対応に加えて、当該機器をクマの頻出個所に設置して監視する“攻めの対応”を行うことにより、市民の生命をより一層守ることが出来るようになるもの。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>害獣の自動検出A I【Bアラート】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 通信機能付トレイルカメラが熱や動きを感知して画像を撮影し、クラウド上のA Iへ送付 ↓ ② 撮影された大量の画像や動画をA Iで処理し、クマが映っているか判断 ↓ ③ クマが映っている画像を担当職員へメールで送付 ↓ ④ 担当職員がクマであることを確認し、警察・実施隊員・消防、その他の連絡先へ連絡 ↓ ⑤ 出没箇所へ出動し、広報や探索などの対応を実施する。 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① A Iによるメールの送付件数 ② ①からの出動件数 ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 市のクマ対策に対する満足度 ② ③ 		

事業概要 【町内会運営アプリを活用した地域デジタル化推進事業】

自治体名	富山県滑川市	人口	32,761人	事業費	3,015千円	
事業概要	町内会における迅速な情報共有や町内会運営に係る負担の軽減、誰もが参加しやすい環境づくりの構築による地域活動の活発化を推進するため、町内会運営アプリの導入を支援するとともに、町内会以外の組織（民生委員、地区防災会など）にも利用を拡大し、地域コミュニティのデジタル基盤として市内全域への普及を図ることで、市民のデジタルリテラシー向上、地域での交流・支えあいの深化等を実現するもの。					
具体サービス	<p>【町内会運営アプリ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アプリが提供するサービス <ul style="list-style-type: none"> ・電子回覧板機能による運営事務のデジタル化（各種連絡、回答状況の確認と集計など） ・掲示板機能による利用者同士のコミュニケーション ・災害時の安否確認、情報共有 ・市から住民への緊急情報、各種連絡の直接配信 ●利用対象 <ul style="list-style-type: none"> 段階的に市域全体へ拡大する ・町内会 令和6年度：36町内会へ導入 （令和9年度末までの導入目標：130/全143町内会） ・町内会以外の地域コミュニティ：自治会連合会に加え、民生委員、地区防災会など他の組織に拡大 					
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①町内会運営アプリ説明会の開催回数 ②市から住民に向けて直接情報を発信した回数 ③町内会運営アプリを導入したコミュニティ数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①町内会運営アプリを活用した地域コミュニティの運営に満足していると感じる利用者の割合 			

事業概要 【Web口座振替受付サービス事業】

自治体名	富山県滑川市	人口	32,761人	事業費	4,015千円
事業概要	<p>市税や水道料金等の納付は口座振替を勧奨しているが、口座振替を利用する場合は市役所窓口または郵送により「口座振替依頼書」を提出してもらう必要がある。また、せっかく窓口で申込手続きをされても、印影不鮮明等の理由により口座登録が完了せず、再度手続のために来庁してもらうケースも相当数あるため、Web口座振替サービスを導入し、市民の利便性と収納率の向上を図るとともに、職員の事務効率の改善を実現するもの。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【Web口座振替受付サービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民等が市税や各種料金の口座振替をオンラインで申請できるシステムを導入 ・オンラインで申請された口座振替情報をRPAにより早急に収納管理システムに登録できる仕組みを構築し、申請から短期間で口座振替の対応が可能となる体制を確立 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①Web口座振替申込件数 ②差し戻し（登録不可）となる口座振替依頼書件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①口座振替による納付割合 ②市税収納率 ③サービス利用者の満足度 		

事業概要 【公開型GISの拡充による市民サービス向上事業】

自治体名	富山県滑川市	人口	32,761人	事業費	6,500千円
事業概要	<p>令和5年度において、道路・下水道管路・都市計画区域等の地理情報を統合型GISとして構築し、さらに市民や事業者に公開することで、従来の窓口閲覧等における住民負担の軽減や問い合わせ対応の減少による業務効率の改善に取り組んでいる。この流れを加速化させるとともに空き家・空き地の円滑な利活用や不動産取引の活発化を促進するため、GIS上に区画整理・地籍調査結果の格納・公開を進めるもの。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【対象地域の公開】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業や地籍調査の対象エリアを公開型GIS上に掲載し、市民や事業者が市に問合せを行うことなく、対象エリアを確認できるようにし、窓口での円滑な申請を可能とする。 <p>【調査結果のデータ化による窓口対応時間の短縮】</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業や地籍調査結果の地理情報を統合型GISに搭載することで、窓口での申請時に要する時間を大幅に短縮し（約30分→5分）、住民サービスを向上する。 		<p>The diagram illustrates the service flow. On the left, a citizen/business user is shown at a laptop. An arrow labeled '対象地域確認' (Target Area Confirmation) points to a cloud icon labeled '公開型GIS' (Public GIS). Below this, a citizen/business user is shown at a computer terminal labeled '市役所窓口' (City Office Window). An arrow labeled '詳細情報申請' (Detailed Information Request) points to the terminal, and a dashed arrow labeled '円滑な提供' (Smooth Provision) points back to the user. Below the terminal, a stack of books and a map are labeled '土地区画整理事業 地積調査結果' (Land Parcel Management and Land Register Survey Results). An arrow labeled 'データ化' (Data-ification) points to a cloud icon labeled '統合型GIS' (Integrated GIS). A dashed arrow labeled '一部データ公開' (Partial Data Release) points from the Integrated GIS to the Public GIS.</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 公開型GISのアクセス件数 公開型GISの搭載コンテンツ数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 閲覧申請に要する窓口対応時間の減少 公開型GISサービス利用者の利用満足度 		

事業概要 【クマ出没検出通報装置活用事業】

自治体名	富山県黒部市	人口	39,747人	事業費	1,640千円
事業概要	<p>クマによる被害を未然に防ぐため、クマ出没の兆候をいち早く検知する必要がある。熱感知で作動するカメラを集落に近い山中などに設置し、その撮影された画像からA Iにより「クマ」と検知された場合には、その画像が関係者にメールで通知され、周辺住民への注意喚起や追い払い等の適切な対応を迅速に行う。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【クマ出没検出通報AIシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> 山林に設置されたトレイルカメラで撮影された画像の中からAIシステムにより99%以上の精度でクマを検出する。 クマを検出した場合には、市担当者等へ画像付きメールで通知するため、住民等がクマと接近することなく速やかに対応することができる。 		<p>撮影された大量の野生動物の画像</p> <p>通信機能付きトレイルカメラ</p> <p>「クマ」と判定された画像をメールで送信 (精度99%以上)</p> <p>連絡</p> <p>連絡</p> <p>連携</p> <p>鳥獣被害対策実施隊員</p> <p>警察</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> 黒部市鳥獣被害対策実施隊員のクマ対応出動回数増 実施隊員活動中の目撃・痕跡発見数増 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> クマの住宅地への出没数 農作物・建物・人身被害件数 		

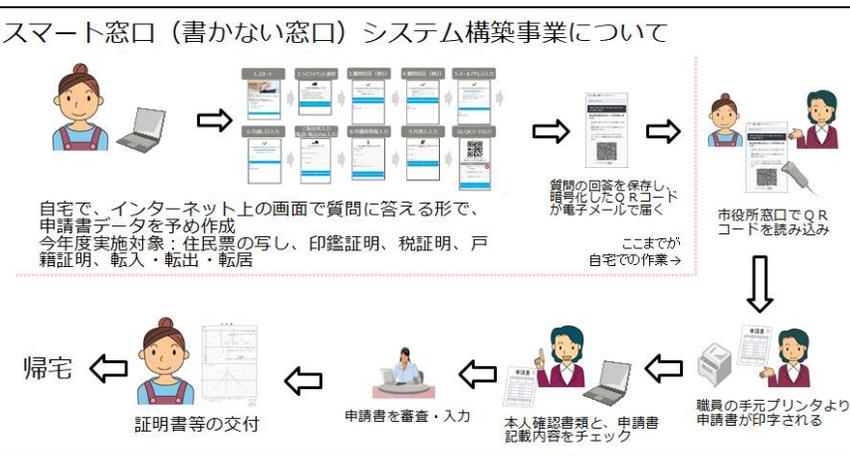
事業概要 【空家・空地情報バンクWeb登録システム整備事業】

自治体名	富山県黒部市	人口	39,747人	事業費	1,375千円
事業概要	<p>市内には活用可能な空家が500件以上あり、大半が空家バンク登録を行っておらず、不適切な管理で周辺に迷惑をかける空家も存在する。本事業は、未活用の空家の流通を促すため、バンク登録及び利用申込手続きのオンライン化を行うものである。利用者の来庁の負担を軽減するほか、24時間受付を可能とすることで、申請しやすい環境づくりによって登録を促進させる。空家・空地情報バンクの登録件数が増えることで利用者により利活用される機会も増加し、地域の空家の減少や移住定住の促進、適正な維持管理など様々な面で効果が得られる。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【空家・空地情報バンクWeb登録システムサービス】</p> <ul style="list-style-type: none"> • バンク登録申込 • 登録完了通知 • 利用申込 • 利用申込の承諾通知 • バンク登録者へ利用者情報の通知 • 売買賃貸の別、空家所在地区、価格等検索システムの追加 	<p style="text-align: center;">空家・空地情報バンク Web 登録システム整備イメージ</p> <p style="text-align: center;">バンク登録者 空家等売りたい・貸したい方</p> <p style="text-align: center;">バンク利用者 空家等買いたい・借りたい方</p> <p style="text-align: center;">黒部市 空家・空地情報バンク 市ホームページや窓口で空家情報を公開します</p> <p>物件の検索機能を追加（売買・賃貸、地区、価格等）</p> <p>申請書提出 不要 Webにて対応可</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 物件登録数 ② バンク利用者数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ① バンクの成約数 ② Web登録システムサービス満足度 			

事業概要 【GPS除雪機械運行管理システム】

自治体名	富山県黒部市	人口	39,747人	事業費	15,400千円
事業概要	<p>「GPS除雪機械運行管理システム」は、除雪車にGPSを設置することで稼働状況と現在地をリアルタイムに把握・管理を行い、オペレーターの作業を止めることなく除雪車の作業状況を把握し、市民からの未作業による苦情への迅速な対応や、豪雪時の除雪業者とのスムーズな連携を目指す。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>除雪情報の自治体職員への可視化</p> <ul style="list-style-type: none"> 除雪車の位置情報等をもとに、遠隔での除雪の判断や住民からの除雪状況の問い合わせ対応を円滑にする。 <p>雪災害への対応</p> <ul style="list-style-type: none"> 大雪時での除雪作業状況の把握することで、応援体制の構築や迅速な情報提供を行うことができる。 <p>除雪体制の構築</p> <ul style="list-style-type: none"> 除雪事業者の報告書のシステム化による効率化や除雪路線の軌跡を記録・共有することで、除雪オペレーターの後継に対する引継ぎや除雪作業の妥当性の確認、効率的な除雪ルートの検討・実施に向けたPDCAを行うことができる。 		<p>苦情や要望に対する円滑な対応 災害時の迅速な応援体制や情報提供 除雪体制の構築</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①除雪作業データのシステム化による事務処理時間 ②苦情、要望に対する除雪指示回数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①除雪作業に係る市民等対応時間の短縮 ②除雪作業時間 			

事業概要【スマート窓口システム機能拡張業務】

自治体名	富山県砺波市	人口	47,065人	事業費	39,600千円
事業概要	<p>令和5年3月より、市役所への申請手続について、申請書への手書きを無くし、オンラインによる事前記載システム「スマート窓口（書かない窓口）」システムを運用している。導入当初は4種類の帳票に対応しており、令和5年度に機能拡張し、10種類の帳票を追加し合計14種類の帳票に対応し運用している。今回、さらにお悔やみ関連手続として18種類の帳票を追加し、住民の申請書への手書きを無くし、滞在時間の短縮を図るもの。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【スマート窓口（書かない窓口）システム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを利用した申請手続事前入力 ・案内による申請手続サポート ・申請情報QRコード化出力 ・追加帳票18種類 <p>住民異動届、富山県後期高齢者医療葬祭費支給申請書、富山県後期高齢者医療申立誓役書兼口座変更届出書、後期高齢者医療高額療養費支給申請書、後期高齢者医療送付先変更届、葬祭費支給申請書、国民健康保険高額療養費支給申請書、国民健康保険送付先（変更・解除）申出書、交付請求書、固定資産現所有者申告書、納税管理人（申告・承認申請）書（固定資産税）、軽自動車税申告書兼標識交付申請書、軽自動車税廃車申告書兼標識返納書、還付指定届出書、介護保険被保険者異動届兼介護保険料還付等口座振込依頼書、介護保険高齢介護サービス費・高額総合事業サービス費支給申請書、給水装置（開栓・閉栓・名義変更）届出書、公共下水道（農業集落排水・浄化槽）使用者変更届</p>		<p>スマート窓口（書かない窓口）システム構築事業について</p>  <p>自宅で、インターネット上の画面で質問に答える形で、申請書データを予め作成 今年度実施対象：住民票の写し、印鑑証明、税証明、戸籍証明、転入・転出・転居</p> <p>質問の回答を保存し、暗号化したQRコードが電子メールで届く</p> <p>ここまですべての作業は自宅で完了</p> <p>市役所窓口でQRコードを読み込み</p> <p>職員の手元プリンタより申請書が印字される</p> <p>本人確認書類と、申請書記載内容をチェック</p> <p>申請書を審査・入力</p> <p>証明書等の交付</p> <p>帰宅</p>		
主なKPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①スマート窓口システムからの申請利用者数 ②スマート窓口システムからの申請利用者数（機能追加分） ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①申請手続におけるスマート窓口システム利用割合（機能拡張分） ②スマート窓口システム利用者満足度 ③ 		

事業概要【チューリップ四季彩館多言語音声ガイド導入】

自治体名	富山県砺波市	人口	47,065人	事業費	1,233千円
事業概要	<p>砺波市の観光施設「チューリップ四季彩館」は砺波市の花であり特産品でもあるチューリップ（チューリップ球根出荷量日本一）についての情報を多くの人に知ってもらうための情報発信の拠点として、また、一年中チューリップが咲く世界唯一の施設として、砺波チューリップ公園に隣接して建設されました。</p> <p>特別な栽培方法で一年中チューリップが咲き、チューリップと季節の花の展示とチューリップに係わるあらゆる情報を紹介する資料室で観光客に楽しんでいただいています。</p> <p>今回、多言語音声ガイドを導入することにより、観光客がいつでも展示物の説明を聞くことが出来るようにしてサービス向上を図るものです。特に、多言語に対応することにより、外国人観光客に対して、通訳やガイドを介さずにより一層施設の魅力を味わっていただくものです。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【多言語音声ガイド】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブラウザ型スマートフォン音声ガイド ・QRコードからすぐにアクセス出来る ・日本語、英語、中国語の多言語に対応 ・チューリップ四季彩館内、15か所に設置 				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①多言語音声ガイドページのアクセス数 ② ③ 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①多言語音声ガイドの満足度 ② ③ 		

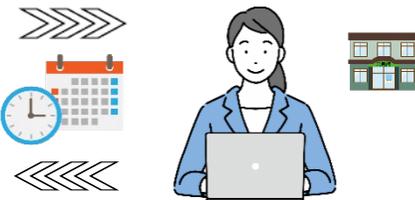
事業概要 【上下水道料金のスマホ決済・コンビニ収納対応事業】

自治体名	富山県小矢部市	人口	28,378人	事業費	5,545千円
事業概要	<p>「キャッシュレス化」及び「行かない窓口」を推進するため、上下水道料金の支払いにおいて「スマートフォンによるキャッシュレス決済」及び「コンビニエンスストアでの収納」を行うための環境を整備します。上下水道使用者は時間や場所を問わず納付できるようになり、市民サービスの向上と職員の業務効率化を図ります。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>上下水道料金システムの改修を行い、システムから出力する納付書に決済用バーコードを印字し、スマホ決済・コンビニ収納に対応できるようにします。</p> <p>【スマホ決済】 スマートフォンで納付書のバーコードを読み取り、電子マネーによるキャッシュレス決済を行います。</p> <p>【コンビニ収納】 24時間365日営業をしているコンビニエンスストア店舗で、納付書のバーコードを読み取り収納を行います。</p>		 <p>納付書</p> <p>スマホ決済</p>  <p>コンビニ収納</p> <p>いつでも、どこでも納付可能に</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①スマホ決済利用件数 ②コンビニ収納利用件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①スマホ決済利用者の満足度 ②コンビニ収納利用者の満足度</p>		

事業概要 【契約関連事務システム導入事業】

自治体名	富山県小矢部市	人口	28,378人	事業費	466千円
事業概要	<p>入札参加資格審査申請においては、事業者には資料の作成や郵送等のコストが発生し、持参する場合は来庁の手間など、多くの負担がかかっています。また、契約締結においても、紙面の契約書を活用しているため、来庁による契約書受渡しの業務負担や郵送代・印紙税等のコストが発生しています。業者サービスの向上及び契約関連事務の効率化を図るため、入札参加資格審査申請システム及び電子契約サービスを導入します。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【入札参加資格審査申請システム】 オンラインでの申請を可能とすることで、事業者の申請事務の負担軽減及び本市の受付登録事務の迅速化が図られます。</p> <p>【電子契約サービス】 電子契約サービスを導入することで、電子ファイルと電子署名や電子サインを活用し、クラウド上で適正に契約を管理することが可能となります。</p>		<p>④合意した契約書等はクラウド上で保管・閲覧可能</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子署名サービスの契約が必須 送信者側が費用負担 送信件数単位での課金 電子署名サービスの契約は不要 受信者側は費用負担なし 電子署名・タイムスタンプで改ざんを防止 		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①オンラインでの入札参加資格審査申請件数</p> <p>②電子契約の件数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①事業者における収入印紙削減額</p> <p>②電子契約の利用満足度</p>		

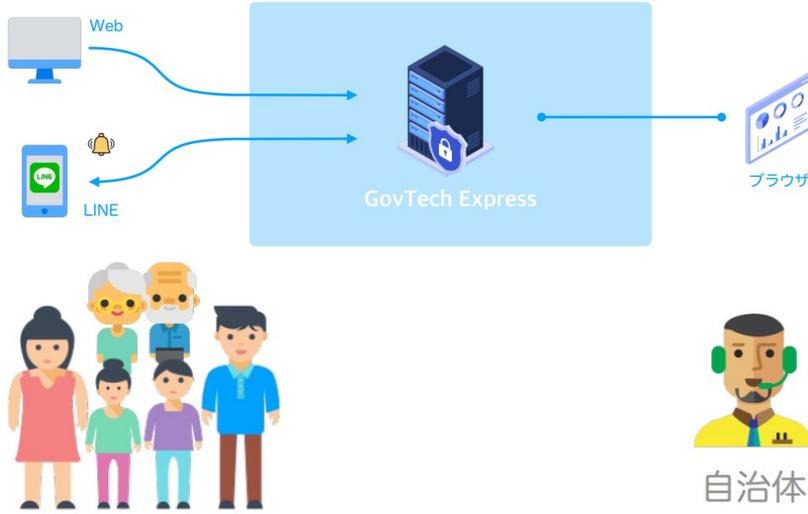
事業概要【文化施設予約システム導入事業】

自治体名	富山県小矢部市	人口	28,378人	事業費	1,056千円
事業概要	<p>公共施設予約管理システムを導入し、市民の利便性向上、職員の業務省力化を図ります。現在、市内の文化施設の予約は窓口又は電話による申込みのため、市民からはオンラインでの予約の要望も寄せられています。施設予約管理システム（オンライン予約、オンライン決済）を導入し、施設利用者が施設の空き状況の確認や利用予約等をオンラインで行える環境を実現します。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【公共施設予約管理システム】</p> <p>(1)市民は、いつでも、どこでも、PCやスマートフォン、タブレット等の端末から施設の空き状況確認、予約、支払ができるようになります。また市民が窓口に来る負担が軽減され、行かない窓口が実現出来ます。</p> <p>(2)施設管理者は、電話等での施設の予約や空き状況の問合せ対応が減少します。また施設利用状況等がデータ抽出されるため、利用状況が可視化でき、公共施設の有効活用、運用、適正化等にデータ活用出来ます。</p> <p>※システム機能例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設一覧の検索 ・施設案内の参照 ・オンライン決済 ・空き状況の確認 ・利用予約 <p style="text-align: right;">など</p>	<p style="text-align: center;">公共施設予約管理システム</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>施設利用者（市民）</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>施設管理者（職員）</p>  </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・いつでも、どこでも予約 ・いつでも、どこでも支払い ・リアルタイムで予約管理 ・集計データの活用が可能 ・窓口対応の短縮 ・ペーパーレスを推進 <p>全てオンラインで完結。 窓口に行く必要なし。</p>			
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①利用者申込全体に占めるオンライン申込の割合 ②施設利用料におけるオンライン決済の割合 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①予約システム利用者満足度 			

事業概要 【防災拠点等へのスマートロック導入事業】

自治体名	富山県小矢部市	人口	28,378人	事業費	800千円
事業概要	<p>災害時における防災拠点・指定緊急避難場所等となる市内公民館施設等へ遠隔操作で解錠が可能となるスマートロックを導入することで、災害時の避難者対応の迅速化を図ります。</p> <p>現在、市内公民館では、施設の利用に係る鍵の受渡しは対面で行われており、利用者・職員共に手間が生じています。公民館施設の殆どが緊急避難場所に指定されており、災害時においても、鍵保管者または、市職員が解錠するまで利用できない状況です。そこで、スマートロックを導入し、鍵の受渡しを不要にすることで、利用者の利便性向上と管理の効率化を図るとともに、災害時等における施設の緊急解錠を可能とする環境を実現します。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【スマートロック】</p> <p>施設等の入口扉にWi-Fi通信型暗証番号スマートロックを設置することで、セキュリティレベルの担保されたスマートな入退館が実現できます。</p> <p>(1)施設利用者は、通知された暗証番号で施設入口を解錠及び入館でき、退館時は、ボタン一つで施錠できます。</p> <p>(2)施設管理者は、クラウドシステムからWi-Fi通信によって、スマートロックの遠隔操作が可能になります。</p>				
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①スマートロックの利用団体数(割合)</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①サービスの利用者満足度</p>			

事業概要【Web市役所】

自治体名	富山県南砺市	人口	47,023人	事業費	21,870千円
事業概要	<p>窓口手続きが煩雑化しており、必要な手続きや情報が市民に伝わりにくい課題がある。そのため、行政相談や行政手続きなど、市民が使い慣れたLINEから手続きができ、必要な情報はプッシュ通知されるスマホですべて完結する「スマホ窓口」を実装する。また、行政情報は、ホームページより検索し、手続きや情報をスムーズに検索、取得できる「デジタルナビゲーション」機能を実装し、書かない・行かない「Web市役所」を構築する。また、緊急情報は、SNS、LINE、ケーブルテレビデータ放送と自動連携し、各署から発表される緊急情報を多くの市民に発信する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【LINE機能追加によるスマホ市役所】</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子申請をLINEチャットより入力せず、選択し申請できる機能を実装 LINEから健康、子育てなど相談予約を受付 必要な情報を必要な人へプッシュ通知 24時間いつでもどこでも、AIチャットによる行政相談を実施 <p>【マイナンバーによる本人認証、キャッシュレス決済】</p> <ul style="list-style-type: none"> LINEでマイナンバー認証による本人確認をし、かつ手数料等をキャッシュレス決済する機能を実装 <p>【ホームページデジタルナビゲーション機能追加】</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者が必要な手続きや情報をスムーズに検索、取得できる「デジタルナビゲーション」機能の追加 防災アプリ、LINE、ケーブルテレビデータ放送の災害、火災、防犯情報の自動連携機能を追加 		 <p>The diagram illustrates the GovTech Express system architecture. It shows a central server labeled 'GovTech Express' with a padlock icon. Three arrows point towards the server from 'Web' (a computer monitor icon), 'LINE' (a smartphone icon with a bell notification), and 'ブラウザ' (a tablet icon). Below the server, there is an icon for '住民' (residents) showing a family of five people, and an icon for '自治体' (municipality) showing a staff member wearing a headset. The text '自治体' is written below the staff member icon.</p> <p>出典資料：Bot Express要資料より</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①AIチャットボットによる対応件数 ②「LINE Pay公的個人認証サービス」に係るマイナンバーカード活用による電子申請件数 ③デジタルナビゲーション対応件数 		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ol style="list-style-type: none"> ①公式LINE利用者満足度満足度 ②市民意識調査でのLINEやホームページ利用者の満足度 		

事業概要 【介護サービスの迅速な提供のためのデジタル認定審査事業】

自治体名	富山県射水市	人口	91,020人	事業費	6,740千円
事業概要	<p>要介護認定者数の増加により、認定期間（申請から要介護認定の決定までに要する日数）の長期化が課題となっている。本事業では、「認定審査会」に係る一連の業務のデジタル化に取り組み、介護認定審査事務の効率化によって認定期間を短縮し、より早期に介護サービスを利用できる環境の整備を行う。</p>				
<p>具体サービス</p>	<ul style="list-style-type: none"> 資料を郵送等で配布していた運用から、オンラインで迅速に配信することで、審査案件の前倒しの対応が可能となる。認定期間の短縮を図ることで、より早期に介護サービスの利用を開始できる。 審査会委員や事務局用のタブレット端末を導入し、電子化した資料の送付や審査会のオンライン開催により、感染症リスクを低減するなど、審査会が安定して開催できる環境を構築する。 		<div style="text-align: center;"> <h2>現 行</h2> <p>①審査会割振り ②書類チェック ③資料送付 ④審査会</p>  <h2>導入後</h2> <p>①審査会割振り ②書類チェック ③資料送付 ④審査会</p>  </div> <p>※システム導入後は、審査員への③資料送付がシステム内で迅速に共有できることから、審査会のぎりぎりまで対象者の追加ができ、<u>迅速な介護サービスの提供が可能となる</u>。また、④審査会をオンラインで実施することにより、<u>感染症リスクを低減し、安定した審査会の開催が可能となる</u>。</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①デジタル化率（審査会資料を電子配信のみとした延べ委員数）</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①審査会割振り日～認定結果日までの期間短縮できた案件数</p> <p>②システム利用者の満足度アンケートの実施</p> <p>③申請から認定までに要する平均日数</p>		

事業概要 【地域と暮らしへのデジタル実装事業】

自治体名	富山県上市町	人口	19,064人	事業費	23,738千円
事業概要	<p>幅広い年齢層から利用されているLINEを活用し、セグメント配信によりプッシュ型の情報発信を行うとともに、住民が自分のスマートフォンから多様な行政手続きができる環境を構築する。また、SNSで動画や画像を使ったわかりやすい情報を発信するほか、地域の回覧板の電子化支援、公共施設へのオンライン配信とスマートロックシステム導入など、デジタル実装を町全域で展開し、すべての地域住民が幸せを感じられるデジタル社会の構築を推進する。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>【スマホ役場サービス】 LINE公式アカウントからプッシュ型のセグメント配信、オンライン申請・施設予約、アンケート収集などが行える。ノーコードで簡単にサービスが構築できるアプリケーションを活用し、住民ニーズに合わせて機能拡充を図る。</p> <p>【デジタル情報発信サービス】 ・自主制作動画や生成AIで作成した画像を使い、SNSで住民に分かりやすい情報を発信する。 ・回覧板の電子化を希望する地域をサポートし、システム導入経費を補助する。</p> <p>【スマート公共施設】 公共施設にWi-Fi環境を整備し、公民館で健康体操教室等をオンライン配信するほか、体育館等にスマートロックを導入し、電子的な鍵情報で施設を管理する。</p>		<p>オンライン予約 ・電子回覧板</p> <p>LINE活用による地域と暮らしへのデジタル実装</p> <p>オンライン申請 ・オンライン配信</p> <p>町役場</p> <p>Wi-Fi環境 ・オンライン講座</p> <p>セグメント配信</p> <p>スマートロック</p> <p>公民館</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】 ①LINE公式アカウント友だち登録累計人数、②セグメント配信数、③町からの電子回覧板情報掲載数、④公民館オンライン配信数、⑤スマートロックシステム利用累計回数</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】 ①上市町LINE公式アカウント利用の満足度 ②電子回覧板利用の満足度 ③公共施設利用の満足度</p>		

事業概要 【申請書記入サポートシステム導入事業】

自治体名	富山県入善町	人口	22,689人	事業費	6,569千円
事業概要	<p>令和6年度の新庁舎開庁に合わせ、役場窓口で申請書記入サポートシステムとして、マイナンバーカードを利用して、氏名・住所・生年月日・性別が記入された各種申請書等を作成することができるサービスを実装する。本サービス導入により、申請書等の記載の手間を軽減することで窓口利用者の利便性が高まる一方、マイナンバーカードの普及・利活用促進を図る。</p>				
<p>具体サービス</p>	<p>(NEC申請書記入サポートシステム)</p> <p>カードリーダーにマイナンバーカードを挿入し、券面事項4情報（住所、氏名、生年月日、性別）を選択した申請書に転記し、プリンターから出力し、来庁者の申請書記載に係る負担を軽減する。</p> <p>出力された申請書に必要事項を追記後、各窓口へ提出する。</p> <p>複数枚の申請書を同時に出力することが可能で、出生届等の付随する申請書が多岐に渡る際にも負担を軽減する。</p>		<pre> graph LR A[マイナンバーカードの基本情報を取得] --> B[制御部・申請書を選択] B --> C[プリンター・申請書を印刷] C --> D[窓口・必要に応じて補助入力] D --> E[項目追記後、窓口へ提出] </pre> <p>■カードリーダー・マイナンバーカードを挿入</p> <p>■制御部・申請書を選択</p> <p>■プリンター・申請書を印刷</p> <p>■窓口・必要に応じて補助入力</p>		
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①申請書作成支援件数（全証明申請数における割合）</p> <p>②</p> <p>③</p>		<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①申請書の自動作成利用者の満足度</p> <p>②</p> <p>③</p>		

事業概要 【保育所ICT環境整備事業】

自治体名	富山県入善町	人口	22,689人	事業費	23,171千円								
事業概要	<p>保育所との連絡やりとりが紙や電話などによるアナログな手法が依然残っており、園児保護者の負担となっていることから、町内公立保育所における保育業務のICT化に取り組む。保育業務のICT化にあたっては、業務効率化の効果が期待できる保育所業務支援システムを導入し、そのシステム活用の基盤となる①保育所内のWi-Fi環境整備と②保育士へのタブレット端末整備も合わせて行う。保育所と保護者とのやりとりをアプリを通して行えるようになることで保護者の負担軽減を図る。</p>												
<p>具体サービス</p>	<p>【保育所業務支援システムの機能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①登降園管理 <ul style="list-style-type: none"> ・登降園時刻の記録 ・遅刻/欠席連絡 ②保護者連絡 <ul style="list-style-type: none"> ・お便り/行事案内等の配信 ・連絡帳 ・緊急連絡 ③保育記録 <ul style="list-style-type: none"> ・発育記録 ・健康状態の記録（健康・食事・睡眠チェック） ④保育業務 <ul style="list-style-type: none"> ・園児台帳 ・指導案等各種帳票の作成 	<div style="text-align: center;"> <p>子ども施設向けICT支援ツール</p>  <p>①登降園管理（保育料計算） QRコードを使って、登降園時間を自動で記録 出席簿の自動集計や保育料を自動計算 →保護者・職員双方の連絡稼働の軽減</p> <p>②日誌・指導案など帳票作成 必要な帳票や、指導計画等をシステム上で作成 →手書きによる手間や請求に伴う事務処理の軽減</p> <p>③保護者とのコミュニケーション パソコンやスマートフォンから施設へ連絡 →帳票作成を効率化し業務負担を軽減</p> <p>↓</p> <p>保育士や先生の働き方改革 子どもと接する時間の確保、保育の質向上</p> </div> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #c8e6c9;">保護者</th> <th style="background-color: #ffe0b2;">保育所（保育士）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 朝の欠席連絡が大変 緊急連絡を漏れなく受け取りたい 行事予定やお便りを確認したい 子供が登降園したか確認したい（祖父母送迎時） </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 登降園時刻の集計が大変 保護者への連絡を確実に届けたい 書類作成に時間がかかる 集計作業が大変 現金管理が不安 </td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> 欠席連絡機能 緊急連絡機能 カレンダー機能 登降園機能 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 登降園時刻の管理・集計機能 保護者連絡機能 おたより作成機能 帳票管理機能 請求管理機能 与販元機能 </td> </tr> <tr> <td> <p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠席連絡や緊急連絡の即時受信、連絡稼働の軽減 ・いつでもどこでも、スマホアプリから情報を確認できる ・子どもの登降園時刻をアプリで通知 </td> <td> <p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士と保護者の連絡稼働の軽減 ・手書きや集計作業による事務処理稼働の軽減 ・帳票作成を効率化し業務負担を軽減 </td> </tr> </tbody> </table>				保護者	保育所（保育士）	<ul style="list-style-type: none"> 朝の欠席連絡が大変 緊急連絡を漏れなく受け取りたい 行事予定やお便りを確認したい 子供が登降園したか確認したい（祖父母送迎時） 	<ul style="list-style-type: none"> 登降園時刻の集計が大変 保護者への連絡を確実に届けたい 書類作成に時間がかかる 集計作業が大変 現金管理が不安 	<ul style="list-style-type: none"> 欠席連絡機能 緊急連絡機能 カレンダー機能 登降園機能 	<ul style="list-style-type: none"> 登降園時刻の管理・集計機能 保護者連絡機能 おたより作成機能 帳票管理機能 請求管理機能 与販元機能 	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠席連絡や緊急連絡の即時受信、連絡稼働の軽減 ・いつでもどこでも、スマホアプリから情報を確認できる ・子どもの登降園時刻をアプリで通知 	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士と保護者の連絡稼働の軽減 ・手書きや集計作業による事務処理稼働の軽減 ・帳票作成を効率化し業務負担を軽減
保護者	保育所（保育士）												
<ul style="list-style-type: none"> 朝の欠席連絡が大変 緊急連絡を漏れなく受け取りたい 行事予定やお便りを確認したい 子供が登降園したか確認したい（祖父母送迎時） 	<ul style="list-style-type: none"> 登降園時刻の集計が大変 保護者への連絡を確実に届けたい 書類作成に時間がかかる 集計作業が大変 現金管理が不安 												
<ul style="list-style-type: none"> 欠席連絡機能 緊急連絡機能 カレンダー機能 登降園機能 	<ul style="list-style-type: none"> 登降園時刻の管理・集計機能 保護者連絡機能 おたより作成機能 帳票管理機能 請求管理機能 与販元機能 												
<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・欠席連絡や緊急連絡の即時受信、連絡稼働の軽減 ・いつでもどこでも、スマホアプリから情報を確認できる ・子どもの登降園時刻をアプリで通知 	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育士と保護者の連絡稼働の軽減 ・手書きや集計作業による事務処理稼働の軽減 ・帳票作成を効率化し業務負担を軽減 												
<p>主なKPI</p>	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保護者アプリダウンロード割合 ②保育所等からの情報発信件数 ③保護者アプリからの各種連絡件数 	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①保育所業務支援システムの満足度（保護者） ② ③ 											

事業概要 【書かない窓口システム導入事業】

自治体名	富山県朝日町	人口	10,743人	事業費	4,452千円
------	--------	----	---------	-----	---------

事業概要
デジタルの力を使って、窓口での来庁者の負担及び職員業務の負担を軽減させたい。
マイナンバーカードを活用しての書かない窓口の実現を目指す。

「日本一マイナンバーカードを活用する町」の実現

令和5年度デジタル田園都市国家構想“TYPE X”実装
マイナンバーカードを活用した公共サービスパス

新たな共助・共創サービス
(2023年度TypeX活用)

「おごもたけ」

共助掲示板

EV充電サービス
「Go-Charge」

デジタルハイド対策
「デジタル教室」

既存共助サービス拡張
(2022年度Type3活用)

地域教育
みんななび

地域交通
ノツカル

地域活性
ポHUNT

生活インフラ全体への拡大

学校・児童クラブなど
教育全体への拡大

バスやタクシーなど
交通全体への拡大

商品券や施設利用券など
商業活性全体への拡大

マイナンバーカードを活用したデジタル基盤



みんなで町をよくする公共サービスパス
LoCoPi
ロコピあさひまち
Local Community Pass & info

公共サービスの利用や決済、見守りサービス等が利用できる統合サービス

「LoCoPiあさひまち」を通して
町民によるマイナンバーカードの積極的な活用を実現

今回実装サービス

書かない窓口システム

☀️マイナンバーカードで「書かない窓口」を実現!!☀️



作成したい申請書を選択 → マイナンバーカードのICチップを読み取り、読み取った内容を申請書データに反映 → 申請書出力

- ・マイナンバーカードの券面情報を読み取り、読み取った内容を申請書データに反映、出力する。
- ・券面の顔写真を利用し、職員による本人確認を簡素化する。
- ・チェック欄や数字入力欄についてもタッチパネルで入力し、対象帳票については極力、書かない設定とする。
- ・以下の帳票を対象とする。
住民子ども課：
戸籍、住民票、証明書などの交付申請書
税務課：証明書交付、閲覧、許可等申請書(2種類)

マイナンバーカード
活用の利便性実感
町民利用の更なる
促進の基盤に

主な KPI	<p>【アウトプット指標（活動指標）】</p> <p>①窓口でのマイナンバーカード利用件数</p> <p>②</p> <p>③</p>	<p>【アウトカム指標（成果指標）】</p> <p>①書かない窓口システムによる手続所要時間の短縮</p> <p>②書かない窓口システムの満足度</p> <p>③窓口での書き損じや記載漏れの累計数</p>
-----------	---	--